

5つの基本アクションをお願いします		建物全体に対する節電効果
照 明	・ 共用部分、執務室、休憩室等は最小限の照明に絞る	6%
	・ 使用していないエリアの消灯は徹底する	1%
空 調	・ 共用部分、執務室、休憩室等の温度を28° Cに設定する	4%
	・ 共用部分、執務室、休憩室等を小まめに消す	1%
	・ 居室の空調を管理する	2%
	・ 日射を遮るために、カーテン等をし室温を上げない	1%

さらに節電効果が大きい以下のアクションも検討して下さい		
エレベーター	・ エレベーターは出来るだけ使用せず、階段とする	2%
空 調	・ 網戸を使用し、窓を開放する	0.5%
風 呂	・ 複数の風呂を集中化する	1.5%
	・ 温度設定の引き下げ	
冷蔵庫	・ 各居室冷蔵庫の対策を実施する	0.5%
	・ 共用冷蔵庫対策を実施する	
	・ 厨房冷蔵庫設定温度等の見直し	0.5%

メンテナンスや日々の節電努力も願います		
便 座	・ 保温便座の温度設定を夏場は切る	
	・ 保温便座の保温蓋をし節電を図る	
その他	・ 日照側の窓のカーテンをし、室温を上げない	
	・ 南側居室外に葦簀を設置する	
	・ 待機電力機器のコンセント外す	
	・ 蛸足配線の解消	
空 調	・ レク時等の居室エアコンのOFF	
	・ フィルター等清掃によるI補給-の効率化	
	・ 扇風機を使用し、暑さ感を和らげる	
	・ 厨房エアコンの温度設定見直し依頼	

従業員等への節電の啓発も大事です	
節電啓発	・ 推進組織をホームの軸に、職員啓発に努める

付記	・ 本表の項目はホームより提出のあった節電対策一覧に基づき作成しています
	・ 節電効果は資源I補給-庁作成の資料を参考におおよその%を入力しています